

1. 件 名 : 「リサイクル燃料貯蔵株式会社による使用済燃料貯蔵施設の事業
変更許可申請に係るヒアリング (3)」

2. 日 時 : 令和5年10月16日 (月) 15時20分~16時20分

3. 場 所 : 原子力規制庁 10階会議室 (TV 会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

松本調査官、尾崎安全審査官、田中管理官補佐、伊藤安全審査専門職、

田口技術参与

リサイクル燃料貯蔵株式会社

赤坂常務取締役 他16名

5. 自動文字起こし結果 : 別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場
合があります。

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁のタナカです。
0:00:04	10月16日、RFS事業変更許可に係るヒアリングを行いたいと思います。
0:00:11	私出席者の確認をしたいと思います。首長側ですけれども、マツモトオザキ。
0:00:18	タグチイトウタナカの計五名が官庁の方で出席しております。
0:00:25	阿比留さんの方三つ本社で東京をそれぞれお願いいたします。
0:00:29	はい、RFS呉物本社です。赤坂センター長以下11名参加です。以上です。
0:00:39	はい。ある東京事務所です。サエグサ主任者以下、6名。
0:00:47	参加しております。以上です。
0:00:51	規制庁田仲です。阿部さん、いつ11名と労働組合がないということで承知いたしました。本日のヒアリングですけれども、先ほど行いました審査会合アップアップと、
0:01:05	あわせて、現時点において申請書等で聞いた事項等についてお伝えをしたいと思っております。
0:01:18	そういう進め方でよろしいでしょうか。
0:01:22	はい。RFSむつ本社、よろしく申し上げます。
0:01:28	それではまず、審査会合における
0:01:32	指摘事項等の確認がありますけれどもこちらの後程、弊社の方にまとめていただくと思うんですけれども、
0:01:40	まず1点目は型式証明との整合という観点で、
0:01:45	申請書の方で、
0:01:48	これ証明を受けたそのすべての紙は記載がちょっと足りてないんじゃないかということについては、
0:01:54	適切に検討して補正をしていただくということになったと思いますけれども、まずこれでよろしいでしょうか。
0:02:01	はい、RFS末光本社フルヤでございます。すでにヒアリングでいただいたコメント等を指導に踏まえて、ワタヒキの内容をしっかりと
0:02:11	明記するように補正の方を準備したいと思います。以上です。
0:02:16	規制庁田中です。よろしく申し上げます。
0:02:19	続きまして2点目ですけれども、このガスモニタの撤去に関していくつか議論があったかと思っておりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:26	アノアベさんの方で、このガスインターのあるべきだと、再検討をさせていただいて、
0:02:34	測定上の問題点と、不満も含めあと、本来の許可のCLの多様性が変わるということ。
0:02:41	これ、
0:02:46	ここの補正で、今回の撤去に関する、もう検討させていただいて改めて説明していきますと、ことになったかと思えますけれども、よろしいでしょうか。
0:02:59	RFSむつの植野です。おっしゃる通り再掲再検討いたしまして、
0:03:07	はい。対応の方考えて参ります。以上です。
0:03:14	規制庁の田中ですよろしくお願いします。
0:03:18	次ですけれども、次仮想的大規模津波に関する対応のところについて、
0:03:26	いえ、申請上で何か非常にあったのも井戸を追加するというのではなく、
0:03:34	請負う基数制限等の運用等の見直しを含めての検討を行うと。
0:03:40	それについては、
0:03:42	こちらの方に改めて再検討して渡って、
0:03:47	もう、
0:03:48	報告していただくことになったかと思えますけれども、
0:03:52	そういう理解でよろしいでしょうか。
0:03:55	はい。0 住通本社の篠田と申します。
0:03:59	基数制限も含めて、
0:04:02	検討したいと思えます。以上です。
0:04:06	規制庁田中です。よろしくお願いします。
0:04:09	そして、もう1点は今の関連してるのは管理課の方でも、全般通してですね、この
0:04:19	安全に対する考え方というものを再度ちょっと改めて、
0:04:25	イメージしていただいて、
0:04:28	センター長の方からは、IBM最優先をして再度考えるというふうな指示があったかと思えますんで、こちらの方は、
0:04:36	先ほどの、
0:04:37	再検討にあたっては、
0:04:39	十分イメージであるというふうに、
0:04:43	宣言があったと理解してますけれどもそんな理解でよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:51	はい、赤坂です。その通りさせていただきます。しっかりですね、安全最優先という言葉ですね。
0:04:59	検討の方に反映させていただきたいと思います。
0:05:02	丁重タナカですよろしくお願いいたします。
0:05:06	アトワスまた最後にちょっと資質が違うかもしれませんがでもマツモトなんか申し上げたように申請書の
0:05:13	確認については内容次回精査をして確認してくださいという話をしています。こちらについては、ちょっと今日これからお伝えするヒアリングでのコメントも含まれますので、
0:05:25	改めて、今日のヒアリングが終わってから、
0:05:29	ご回答いただければと思っております。
0:05:33	私の方からは以上の
0:05:36	点は今回の審査会合で論点だったと思いますけれども、
0:05:41	ほかに何か。
0:05:43	こちらのニシウラですとか他にもあった部分があればあれですからお願いします。
0:05:50	はい。リサイクル燃料貯蔵の木浦でございます。今、ご指摘いただいて以上のものはないと認識しております。以上です。
0:06:02	聞いてワタナベ規制庁がよろしいですか。
0:06:05	うん。
0:06:06	はい。
0:06:08	ではじゃ、一応審査会合でアップしてもいい。大きく、今申し上げた四つの点についても今後ある者の方で、
0:06:16	しっかりご検討いただくということでお願いいたします。
0:06:20	それで引き続きまして
0:06:24	申請書の冒頭で木崎といった点、市場の会合の方で指摘をされて、前回のヒアリング等で、
0:06:31	例えば最初のアノフクマちょっとかぶるかもしれませんが、稟議でわかってるものについてお伝えしていきたいと思います。
0:06:39	今日、全部ご回答いただく必要はないと思ってもその場でもイエスなんですけど誰も答えていただきたいと思うんですが、
0:06:47	ちょっと難しいまた、こちらからも資料等で設置を求める場合については、適切なタイミングでご回答いただければと思っております。
0:07:00	ではまず最初にもう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:03	生方姫野西方という点でいくつかお伝えしたいと思います。
0:07:09	まず本文ですと、PDFの 8 ページのところですかあと、全部伝播にあたってですけども、
0:07:18	このオカダシオヤでキャスクペーパーとか燃料はちゃんと整合してますというのがわかるようなことについて
0:07:26	お答えをいただきたいと。
0:07:28	その中でも使用について特にBWRの通過するコウノ中型CAPについては、
0:07:34	1 回、すみません、仕様のAとBとPマークが違うものもありますし、加えて、Bについては、短尺燃料と集約新田による処理がありますのでこちらの区分等についても、
0:07:48	明確にさせていただきたいというのを 1 点目です。
0:07:53	PWRのキャップのタイプ 1 につきましては、JRR燃料タイプで、A型B型があるだけではなく、
0:08:02	構造上の違いとしてマーケットの種類で、タイプ 1 サイクリングの
0:08:08	区分が地下で潮目が置かれております。
0:08:13	型式指定においては今水野タイプ 1 バスケットの申請されてる状態っていうこともありますので、現許可においては照明、
0:08:24	幸運アリタ情報取り込むのかまたまたタイプ仕上げするとかそういうところを明確にさせていただければと思っております。
0:08:34	ただ、後ですね後、意外と今へ、ワタヒキ少年の中でいろいろな燃料が出てきていて、その燃料等、そのあとその評価で
0:08:45	特にリーダーの評価でも燃料ムラシゲかというと、
0:08:50	燃料の種類時あそこをどのように組み合わせるのか、その解析の条件というのはそもそも型式証明と一緒にナカマとは異なる部分があるのか。
0:08:58	これあたりはしっかりとね、
0:09:00	わかるようにさせていただきたいと。
0:09:02	思っても、
0:09:03	セントヘレンお伝えしたように遮へいについては、形興味がない新しいライブラリを使ったMK-IIIの評価と追加して欲しいというお願いをされていてそちらについては、もう答えが出るがあったと。
0:09:17	思うんですけども、うち 2000 億のしょっぱな、タイプ 2 のキャスクあと今回っていうだけで 70 番だけ安くタイプに、
0:09:27	フィーダ逆にポンプ 1 って、ちゃんと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:30	どういう条件で、どういう組み合わせでどういう条件で評価をした結果こうなりましたというのがわかるような形で解析結果を示していただきたいと考えております。
0:09:40	ちょっとナガタけどあれです。いかがでしょうか。
0:09:44	RFS数分村社フルヤでございます。先ほどありました通り形で示されている燃料の種類、COABですとかタイプ1に、あとは、
0:09:55	評価で用いられている条件、ライブラリーの最新化も含めてですけれども、そういったことを、をきちっと比較できる、どんな条件でや評価して、どう満足しているのかというものを一覧表形式等を通じ、用いて、
0:10:10	明確になるように整理したいと思います。以上です。
0:10:15	規制庁の田中です。よろしくお願いいたします。
0:10:20	次の申請本文10ページ目に、これ介護の場でもマツモトの方から申し上げましたように、BWR中型CAPタイプ2で、新型8人用中最大降下熱量が他の燃料と同じく13.7kWと、
0:10:35	いうふうに記載されたと思うんですが、こちらは図ショウガンを見ていただくとわかりますように、8.6kWとありますんで、こういうところも含めてしっかり精査をして修正をしていただいてもいい。
0:10:46	いかがでしょうか。
0:10:49	IRSエミ津野さんフルヤでございます。今ご指摘の通り、BWR中型CAPタイプ2の新型ジャージ燃料、収納するのみのときの崩壊熱量、これ記載んと、誤りのないように
0:11:05	明記するような形で補正にて対応したいと思います。以上です。
0:11:11	規制庁田中です。よろしくお願いいたします。
0:11:13	次はちょっとこれは形式的な話になるかもしれませんが、本文13ページの別紙4というところで、
0:11:21	申請書添付3項目というところがあるんですけども、今回
0:11:27	先ほど会長の方でナガエませんでしたけど引っかけからBRL大型キャスクのタイプ2を落とすということがあって図の、
0:11:36	タイトルからタイプに落としますというのが今回、何かあったかと思うんですけども、
0:11:43	その分を削除するという理由がここにも書かれていなくて、
0:11:47	14ページ目の第6図っていうところの方では相当したものがあって、
0:11:53	それになっていて、なおかつこの第6次そのものが添付されていないので、ここはその変更の理由にタイプに落とすとか記載した上で、
0:12:03	この第6条というものを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:06	もちろんもう、
0:12:08	点数、添付参考値として、添付していただきたいと考えております。
0:12:13	全く同じこれを添付6の方でも同様にこの第3.1. -1図というのがあるんですけども、こちらも
0:12:22	右の図のタイトルだけ変えますという、前後表あるんですけども、こちら変更後の、
0:12:29	確かに図そのものは変わらないかもしれませんが、状態でも変わっておりますので改めてこちらを添付していただきたいと。
0:12:36	いうふうに考えております。
0:12:38	いかがでしょうか。
0:12:40	はい、RFS別本社の古谷でございます。我々の変更の考え方はわかるんですけども、やっぱりもうすべて
0:12:50	んと整合がとれていないというところ、タイトルとはいえ、それを示すものでございますのでそういったものも含めて、きちっと整合を図るように、補正にてエミ直したいと考えています。以上です。
0:13:03	規制庁の田中です。よろしく申し上げます。
0:13:07	次ですけど、この補足説明資料としてご対応いただきたい部分がありますけれども、
0:13:14	冒頭お話し上げた後、燃料使用を何か明確にしていきたいということに繋がるんですけども、
0:13:20	過去の審査でご提出いただいている燃料の仕様表がありまして、
0:13:26	2016年2月17日付けのRFS0023改定01、体力の燃料集合体の主要仕様及び評価条件の比較という資料及び提出いただいていると思います。
0:13:41	この中で当時あったビーアールのPR資料が併記されておりますので、
0:13:47	先ほど申し上げたように燃料の使用ですとか燃料の種類、そして評価条件がわかるような、
0:13:53	オノについて
0:13:55	以前お受けしていただいた資料をちょっと見ながら今回の申請に合わせた形でリバイスをしていただきたいと思ってるんですけども、いかがでしょうか。
0:14:05	アールフェース物本社の古谷でございます。過去に我々示した資料ではあるんですけども、非常にわかりやすい、明確に理解を促せる資料でございますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:16	これらを活用して今回の申請内容にリバイスしてご提出したいと考えています。以上です。
0:14:26	規制庁の田仲です。よろしくお願いします。
0:14:29	同じこの補正は補足説明資料として、以前に提示いただいたものと同じこととしていただきたいんですが、チューナーする中で燃料がそのキャスクの設計の型式証明で設定したピーキングファクター。
0:14:45	Noに担当入ってるの実現性があるということを示す。
0:14:49	資料が、以前提出されていて、以前ピーキングファクターに対して、事実のデータで、
0:14:57	品ファクター内にあるというようなことを
0:15:00	示していただく資料が提出されていて、こちらは平成19年の8月に、
0:15:05	RFS1053から1キャスク延長値設計という資料を提示していただいた中で、
0:15:13	ページと17-5ページから407ページ当たってあるんですけども、
0:15:18	現在の、その方表面から持ってきたピークのファクターに対して今RSの方で、実際に収納しようと考えているね、現状のその、
0:15:29	事故方向のループの燃焼度グループを示して、もう確かにこの、
0:15:34	Pファクターが妥当であるということ、補足説明で説明していただきたいと考えております。いかがでしょうか。
0:15:42	はい。RFSむつ本社の古家でございます。これもですね過去の資料ではあるんですけども、ピーキングファクターに入っていること、我々の設計では、想定したピーキングファクターに、
0:15:54	今我々がクドウ考えている、燃料が間違いなく入っているという、説明できる資料、こちらの方を準備したいと考えています。以上です。
0:16:04	規制庁の田中です。よろしくお願いします。
0:16:07	ポイントですけども今回の申請書と一緒に合わせて附属システム適合性評価資料としてご提出いただいている。
0:16:16	PDF再び、一つ目の81ページ目に、米津解析のところのそのチャックの、
0:16:25	表面放射率というものを示すところがあります。
0:16:29	で、従前ですと、※本社リフター. 8というふうに示されているんですけども、今回追加する。
0:16:37	ミヤグチ売却タイプ2及びPR客タイプ1については、側面は0.8、上限は0.11というふうにして、
0:16:49	評価の考え方ですとか、あと市長が違う、この

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:55	考え方をどんどん使われてるように見えるんですけども、こちらはなぜ今回変更されたのか、教えていただけますでしょうか。
0:17:03	RFSむつの笹木でございます。
0:17:07	表面方や放射率でございますけれども、形表明では、金町 0.8 の記載をしておりますけれども、その後設計の進捗ございまして、先ほどお話がございました通り側面 0.8。
0:17:22	上限 0.11Aとなっております。上に設計するに当たりましては最新の設計仕様を記載しております。以上でございます。
0:17:35	経常のタナカです。そうすると、型式証明をそのまま使いますという考え方を除熱設計においては、
0:17:42	使うにあれですが、独自に除熱設計をされるというふうの方針を変えたということよろしいですか。
0:17:51	はい。長根津設計におきましては、最新の設計仕様を用いております。以上でございます。
0:18:01	少々お待ちください。
0:18:45	すいませんリサイクル燃料、
0:18:47	むつ本社のキヨウラでございますが、ちょっと今一度補足させていただきますと、
0:18:56	型式証明では 0.8 としか書いてなくて、型式指定までいきますと、
0:19:02	下の部分ですね具体的にメッキされてる部分については 0.11 を採用されていると、いうことも私も確認しております、
0:19:12	だから型式証明し程度セットで考えますと、
0:19:16	特に我々そこから設計を変えてるっていう認識はございません。
0:19:22	あとはちょっと内部的な話になりますが、型式証明を実際にとっている三菱重工ですねこちらの方とは当然やりとりをさせていただいてますが、
0:19:33	現実には型式証明段階においても、
0:19:37	三菱重工としてはそのメッキ部分については、輻射率 0.11 っていうのを適用した状態で、評価をしているということは、
0:19:47	事実確認としてはしております。
0:19:49	なので、我々としての型式証明から変えるという認識。
0:19:54	ではなくて、ただそういう意味では、細かい設計仕様まで確認した上で、
0:20:00	評価してるということでございます。以上です。
0:20:05	なのでRFSの独自評価ということではございません。はい。以上です。
0:20:11	規制庁の田口ですが、ちょっと結論から言いますと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:18	新最初の何ページに書いてあるかって、
0:20:23	わかれば教えていただきたいんで、
0:20:26	ちょっとその前に、
0:20:29	確かにその観測の上に、
0:20:34	熱気をするというところまで書いてあるんです。
0:20:40	しかし、
0:20:42	0.11 を使うというところまでは、発見できていない。
0:20:49	よって型式指定通りって言われても、
0:20:54	こちらは少し、
0:20:56	戸惑ううということと、
0:21:00	もう一つは
0:21:02	日本の文献において、こういう温度状態。
0:21:06	表面は出すか。
0:21:08	でもって、0.8 っていうのがあるので、
0:21:12	日本の文献においてどうかとか、
0:21:15	ちゃんとした説明がないと。
0:21:19	直ちに 2、良いということにはならないと。
0:21:24	あと
0:21:26	ドイエっと、
0:21:29	どういう場面で 0.11 を使うかっていうのも含めての説明が、
0:21:34	必要かなと今は思ってます。
0:21:36	はい。
0:21:37	先ほどの申請書のページがわかれば、
0:21:41	教えていただければと。
0:21:46	はい。むつ本社の木村でございます。申請書という型式指定の申請書によりますと、
0:21:55	添付書類の増熱の説明資料の
0:21:59	7 ページというところに、材料の輻射率という記載がございまして、そこで
0:22:09	構成部材の輻射率が記載されております。そのうち、
0:22:13	ニッケルメッキ面、一部谷持ぶたバスケットプレートといったものは、ニッケルのメッキ面ということで、輻射率 0.
0:22:22	11 という記載があります。ちなみにアノがイトウですとか銅の外表面、それから上限だけはカナダアノ。
0:22:34	すいませんです。はい。以上でもう一度ページです。お願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:40	はい。
0:22:42	型式指定の申請書の、
0:22:45	添付書類の後、
0:22:48	の7ページですね下のページ7ページ、はい、ありがとうございます。 はい。BDFかPですか。
0:22:58	はい、えっとですね少々お待ちください今自分が見たのがですね、
0:23:06	これは52Bの型式。
0:23:10	規定の申請書です。はい、ありがとうございます。
0:23:17	いや、
0:23:33	旧町のたばこです。
0:23:36	特に、これについてはすいませんちょっと
0:23:40	今ご説明いただいたところをですね、
0:23:45	ちょっと種。
0:23:46	回答資料という形でちょっとまとめていただいて改めて事実を基に、
0:23:52	議論をさせていただきたいと思いますのでご準備の方をお願いしたいと 思いますがいかがでしょうか。
0:23:59	はい。むつ本社の木村でございます。衛藤。
0:24:03	説明資料にしてご説明したいと思います。以上です。
0:24:08	いや、失礼しました。よろしく申し上げます。
0:24:11	続きまして、
0:24:14	今後ちょっと、素案提示可能な話で、一部先ほどの会合の場でもお伝え したかと思いますが、
0:24:22	添付書類3と添付書類9にそれぞれ組織図が入ってるかと思っています。
0:24:29	こちらは
0:24:30	現在の考案規定に載っている組織図ということになっていると思います ので、実際にやられた活動は現組織決定組織でやられたとは理解はし ていますが、
0:24:44	許可においても今後の
0:24:48	活動のところも含めてこの体制でやりますというふうな記載になってきま すので、現状の案件組織図、そして
0:24:57	付則での注記等をうまく工夫して、この
0:25:02	保守の方についても直していただきたいと思っております。いかがでしょ うか。
0:25:12	はい。まず、大崎浦でございます。不足の件も含めてきちんと盛り込ん で修正したいと思っております。修正しないでしょ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:22	もともと私どもの組織図の趣旨としてはだからまだ新組織ってのは適用されてないタイミングでしたので、浅香ですね 1 回整理しますと、
0:25:33	この絵っていうのは、
0:25:35	キャスク入った以降の絵なんですね。
0:25:40	それは新保安規定の、
0:25:43	付則のところまで帰って行って、
0:25:47	この絵は、従前 0 なんだね。
0:25:49	保安規定で書いては、
0:25:52	キャスクが一基入った以降の絵はこうなりますっていう組織図を帰って行って、それは、
0:26:00	施行期日しこ。
0:26:02	地方期日を定めた第 3 項においてそうなってますということなので、我々今回申請においては、今の体制で書くんだろうなと思って書いたので、
0:26:14	従来の絵を描きましたっていうのは事実なんです。
0:26:17	それに対して、気に入らないっていうのであれば、
0:26:20	何ですかね、注釈入れてですねそれを書きますっていうことになるんですけど、どっちがよろしいでしょうかっていうご確認なんです。結局タナカです。気に入る違いじゃなくて、現在、申請にあたってやられた組織が今の状態だっていうのは理解した上でお伝えしてるつもりです。
0:26:38	ただこの新所ナカアノ見ていただくとわかると思うんですけども、この申請段階までにやったことだけを書くのではなくて、許可後に行う活動についてもこの体制でやっていきます。
0:26:52	というふうなパートがあるので、それを考えたときに今のままでおかしくありませんかっていうのがこちらのコメントの趣旨です。
0:27:01	アカサカですとか後というのはですねどうタイミングが来るかわからないんですけど将来的には確かにですね新しい体制図で、いつか出てくると思います。だからそれ 1 期以降なので、もし仮にですねこの、
0:27:12	許認可です。やってる最中にですね。
0:27:16	この許可のタイミングの中でですねさ、新しい体制ができた。
0:27:20	その断面で補正することにはなると思うんですけど。
0:27:23	許可時点でですね多分想像ですよ、想像においてはですね 1 期目のキャッシュがまだ来てない。
0:27:29	と書いてたりもするので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:33	今のまんまでよかったかなと思って申請してるってところなので、頑張ってますね何か注釈入れてですね、変えてみましょうかっていう感じですかね。
0:27:43	規制庁、田仲です。一応そうしていただきたいなと思う。その都合が、
0:27:48	申請書そのものを作る活動が、現状の保安規定に基づいてやられている保安活動の一環で出てきてるものというふうに我々理解しておりますので、
0:27:59	今の最新の組織上の規定のというふうに、
0:28:03	した方がいいと考えるので、ちょっと期待は、今まであまりないやり方だと思いますけれども、
0:28:12	今は整合とれるようにちょっと工夫していただければと考えております。
0:28:18	アマノRSのアノシノダと申しますが、
0:28:23	今の保安活動は、旧組織図のもとに行われてまして、
0:28:30	新保安規定先日認可いただいた保安規定の、
0:28:36	キャスク設計製造部がキャスク管理部に変わって、キャスク設計部と全部グループができると。
0:28:43	この組織図は、キャスク搬入の10日前、
0:28:47	から適用するという、不足が、使用前、確認、
0:28:55	愛称ですね。
0:28:57	ということですので、現状の保安活動等、あとは、
0:29:04	想像の世界ですけどこれを許可いただく時の、保安組織っていうのはあくまで今こちらに表示してる組織図のもとに行われてるということになるんですけれども、
0:29:18	それでも新しい組織図の方を変えた方がよろしいということでしょうか。
0:29:23	規制庁の田仲です。今回の変更したこのキャスクっていうものが2点、多分25年、26年以降に入ってくるわけですね。
0:29:35	検品においては、その後の河内等のガソリン監視率管理方法等というところもうたっていて、そこで、
0:29:46	し、
0:29:47	この組織でやりますというお話があるので、
0:29:51	そうなるとその部分が、
0:29:53	そもそも変ですよ。
0:29:56	ていうところもあるので、
0:29:58	関さん、工夫していただきたいとお伝えしている次第です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:01	アレスシノダです。はい。趣旨は理解いたしました。このキャスクが搬入されるときに、
0:30:11	の組織として、
0:30:13	そもそも書かれてるんだと、いうことで、
0:30:17	開くということだと理解しました。はい。
0:30:20	アカサカですけど、後でご相談させていただければと思いますけど、もしかしたら2枚つけるところで、いろいろ工夫の仕方があるかと思いますので、また相談させてください。以上です。
0:30:31	規制庁のタナベよろしくお願ひします。
0:30:35	ではもちろん添付書類9で、
0:30:40	D級で99ページの3.3.4.新検査制度、講演会のコンテンツ経営管理の特例というものが、今回記載されているんですけども、
0:30:50	これを、
0:30:53	標準とスペクトルの時にも話したかと思いますがもうもう、新たなファン、それ以降に関係が、
0:31:01	認可されるような案件認可された後の活動として申請書ができているという観点から考えますと、
0:31:07	ここの、
0:31:09	今回キャスト追加するっていう活動で、この該当するものはないと思うので、こっちを書いたらどうかと思うんですが、いかがでしょうか。
0:31:19	はい。物御社の日浦でございます。もともと今回申請させていただいてるキャスクのうちのPWRキャップっていうのは実は何すごい何年も前の2、
0:31:32	1たん調達契約を結んでおまして、その辺の活動が含まれているので、残しておいた方がいいのかということではありましたが、ただ、これから改めて
0:31:44	これを許可いただいて、製造していくということであれば、そのタイミングでは、もうその古い話も、
0:31:53	特段いらないかと思ひますんで、
0:31:56	ちょっと削除する方向にしたいと思ひます。以上です。
0:32:01	規制庁か何かよろしくお願ひします。
0:32:06	続けます。ニワの
0:32:09	税務書類2のこの経営的基礎がカワセなんですけれども、
0:32:14	もう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:16	出されてるようにこの資料中に、貯蔵契約、今日の説明がありますように、貯蔵契約で、
0:32:22	当然、全部負担をするということもご説明があったと思うんですけども、
0:32:30	しばらくの間も開いて欲しいこともあるので、現在ちゃんとそれがちょっと、この契約がちゃんと有効に存在していて、
0:32:39	特段、
0:32:41	以前確認されているもので、内容から大きく変わってないということで確認させていただきたいと思いますので、ちょっと何らかの形でちょっと、最新の契約がどんなふうになってるか。
0:32:53	いうところを、ちょっとヒアリングの場で確認させていただければと思います。
0:32:57	当然内容的にはいろいろと義務条項等があると思いますんで、その確認書については、
0:33:06	嘘だと思うけどもとしては、最新の契約を考えております。
0:33:17	はい。
0:33:18	むつ本社のキヨウラでございます。何らかの形で貯蔵契約、最新版、お見せできるようにしたいと思います。以上です。
0:33:28	規制庁の仲です。よろしく申し上げます。
0:33:31	次、この添付 6 の方に関連して積極ナカノアノドイツナカワ的な条件等
0:33:40	PDFの 60 ページにありますけど、第 2.4. 9 までの間で共有していただければと思うんですけども。
0:33:49	この
0:33:51	設計救急温度学校では 29 合同と。
0:33:55	この図特別地方費用観測所 2004 年から 2013 年の夏季のデータですと、
0:34:02	いうふうにあるんですけども、一方で、補足説明資料の方を見ていくと、
0:34:10	何かその中では、
0:34:13	自治体の設計 9 基アンドウということの表現もあって、29. 87、2012 年から 2020 年のパーキング。
0:34:24	というような、例えばあります。
0:34:31	もう、まず何でこれがそもそも違ってるのかっていうの、
0:34:35	研究基盤だね。
0:34:37	そういう考え方をそもそも整理して欲しい。1 点ある私、
0:34:41	それを超えても

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:43	会社の事例にはなるんですけども、
0:34:46	ほぼ新知見としては
0:34:50	航空機落下のところで見直しをしたと。
0:34:53	それで、特に気象データ等の更新はしなくて、DF判断をしたというふう に理解してますんで、
0:35:03	蒲生。
0:35:04	一応、ここにこの評価ですから、気象条件とかが変更になったとしても、 ジェイ・エム・エスですとか、関連外部火災等の、
0:35:14	設計方針に影響与えてないっていうようなことを、
0:35:19	整理してですね、この低水温でいうミヤザキ並木他のデータとかについて も見直しを
0:35:27	みずから定めた関係の中でやっている関係の中でその影響がないこと を確認した。
0:35:32	というような説明をしていただきたいと思います。
0:35:36	考えてる。
0:35:37	いかがでしょうか。
0:35:42	いやりサイクル燃料貯蔵のむつの清ササキでございます。
0:35:46	除熱建屋の除熱評価についてでございますけれども、設計休憩温度に つきましては、2012年から2021年の米荘司データの超過県立約1% の値につきましては、実は29.8度でございます、
0:36:06	実務評価上は、新たなPWRキャスクにつきましては、この29.8度を用 いているものについて評価している状況ではございます。
0:36:15	ただ、一方で事業期間の添付書類でございますけれども、こちらにつき ましては設計救急温度につきましては、
0:36:23	前回の従来の問答踏襲してございまして、積極的には29.5度を踏襲し ている状況でございます。以上でございます。
0:36:36	フナツ本社の所蔵保全のタカハシでございますちょっと補足させていた だきますが我々としましてはこのような今、佐々木の方からご説明させ ていただいたやり方につきましては、ハットリのレストか、
0:36:47	他の原子力施設の方の事例を参考にして、このような考え方で進めさ せていただいております。先ほどありましたように、この原燃さんがま とめられている。
0:36:57	新知見の確認結果の説明資料ですね、一覧表ですね、こちらの形にし て我々の考え方をお示しさせていただいて、見ていただきたいというふ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	うに思っておりますので引き続きよろしく願いいたします。以上でございます。
0:37:13	聞いてもタナカです。
0:37:14	承知しました。ちょっと前年の例がいいかどうかわかりませんがちょっと見ていただいて、別に
0:37:26	許可の添付におけるその設計救助の考え方と、補足説明資料の考え方についてどういう、どのような考えのもとやってるのかということもあわせて説明をしていただければと思いますのでよろしく。
0:37:44	はい、むつホシノタカハシでございます。承知いたしました。以上です。
0:37:50	続きまして同じ表の、先ほど第2点、添付6の
0:37:56	第24、あえて立地表ですけども、これは進まない大きいですけど、寸法、
0:38:03	こちらは型式証明の、
0:38:06	添付書類の第1-1の表と数字が違っているので、確認していても、第1表に直すのであれば、全長は5.75。
0:38:17	改定については2.5人。
0:38:19	いうふうに修正いただきたいと思います。いかがですか。
0:38:29	リサイクル燃料貯蔵の宇津野ササキでございます。
0:38:32	こちらの全長でございますけれどもPWPWRキャスクの全然譲渡外形をヤフーで書いてございまして、7時でございますけれども全長は5.119メートル。
0:38:46	会計ですともう、530メートルでございます。
0:38:50	この表の中では承認いたしまして、5、約5.1メートルと約2.5メートル、したものでございます。以上ござい
0:39:02	規制庁の田仲です。
0:39:05	そういう言い方をされると、ミナミ正しくなるんですけども、基本、
0:39:10	同じく許可の場合は、約5.4とか2.5というのは四捨五入ではなくて、切り上げで約でまとめていたと思うんで、
0:39:19	そういうところも含めて表のまとめ方の考え方が変わるのはあまりよろしくないと思いますし、そもそも型式証明をそのまま持つてくるというのであればワタヒキ証明の表の数字そのものを引用するのは、
0:39:31	妥当かと思えます。あえてこの四捨五入がいいという、こんな議論はしたくないんで、ここはRFSの判断に任せて、
0:39:42	昨年度は須崎でございます。こちらにつきましては5.1メートル、2.5メートルにつきましては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:52	それぞれ 5.2 メーター—2.6 メーターに修正することも検討したいと思います。以上でございます。
0:40:01	規制庁の田中です。よろしくお願いいたします。
0:40:04	そうですね。最後になりますけれども、基本的に
0:40:10	キャツ呉案関連閉じ込めですとか、
0:40:14	ANAについて基本方針は変わらないというふうにはわかってないので変わってないもんだというふうに理解をしてるんですけども。
0:40:25	今回、金属キャスクの型式証明の段階においては取り込みの異常時に回ったときにはない。
0:40:35	していると思うんですけども、
0:40:37	カミタイラを取りつけられるようにしますとかいうところは、許可の案件になりますので、そういう観点であれがこの
0:40:44	虐待が増えても問題がないということについての宣言していただきたいと、同じ
0:40:51	防錆塗装等の 1 において行うとかっていうことでもこれもサイトウこういう話なので、そういうところはやっぱりちょっと一考がないっていう。
0:41:01	ことだと思うんですけども。
0:41:03	特段、キャプティブオカオオオカと言って 3 事案取付ですとか、
0:41:08	行政措置等を行うことについては変わらないということでもよろしいでしょうか。
0:41:15	はい。持つホシノキヨウラでございます。変わらないということでございます。
0:41:21	何か変わらないことを資料で、
0:41:24	説明する。
0:41:26	ということでしょうか。
0:41:34	危機市長。今のご回答で 10 名の
0:41:40	今回、主、附属説明資料も含めてその外部接続の修正がなかったので、それで問題ないですよっていうところに対して今、
0:41:50	問題ありませんという回答がありましたので本件については、以上で結構でございます。
0:42:06	はい、規制庁が、私の方からお伝えしたいことは以上です。
0:42:12	はい。
0:42:13	規制庁側から他に何かありましたらお願いします。
0:42:18	あ、すみません規制庁松本です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:22	2点ありまして、行動審査会合の最後の方でちょっとお話ししたんですけども、
0:42:29	一つ
0:42:30	大きいとかの件ですね。
0:42:33	ちょっと繰り返しなくて申し訳ないんですけども、
0:42:37	我々ちょっとチェックする組織じゃないので、基本的に申請を出してくるものについては、時間もそれなりにあっておりますので、
0:42:47	しっかりその環境に合った形じゃなくてですね、社長として、チェックしたものを、動きが多少あるのはしょうがないかもしれませんが、
0:42:58	しっかりサトウしてですね、チェックしたものを出してきて、出していただきたいというのがまず、
0:43:06	で、それからもう1点なんですけれども、
0:43:11	今回の申請については基本的に我々の行政相談、事前に話を受けてる中で、型式証明すでに受けてる。
0:43:22	ものについて、反映今日変更許可の中に反映させて、出してくると、申請してくるっていうお話は伺っておったので、そのつもりでおったんですけども、
0:43:34	これも先ほど審査会合の中で議論させていただきましたが、画像ニツタの撤去の話とですね、それから金属キャスクの経営の考え方といいますか、
0:43:46	仮想的、大規模津波の時のそのもう移動の話については、ちょっと申請書が出てきて、我々もわからなかった。
0:43:55	ということもあり、いざ出てきた段階でうちの中でユリをした上で、今回、審査会合の中で確認、コメントさせていただいたというのが現状です。
0:44:07	技術的な論点っていう話では多分両方ともないと思うんですけども、こういった状況について話についてはですね、事前審査にならない程度。
0:44:22	我々としては、行政相談の断面で、こういうことを若井様として考えてるっていうことが、ご相談いただければですね。
0:44:34	いわゆる故郷のような混乱するようなこともなく、
0:44:39	正確な事件化が進んできたのかなと思いますので、今回はやむを得ないにしても、それからちょっとそこら辺配慮いただいていると、助かります。いかがでしょうか。
0:44:54	はい。RFSむつ保護者の日浦でございますご迷惑をかけて申し訳ございません。モリ等の県のですね評価条件を守るという意味では私ども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:08	清カトウ中というふうを考えてしましまして、そういった意味で、
0:45:13	何ていうんでしょうか事前の論点とは思えなかったというところもござい ます。あとガスモニタの撤去についても、
0:45:22	ちょっとそれほど設計の根幹に関わるというような解釈をしておりませ んでしたので、ちょっとご相談申し上げるというマインドになってございま せんでした。
0:45:32	ちょっとその辺りのところ今一度
0:45:35	認識を新たにしまして今後いろいろ発生してくるものについては、
0:45:40	極力事前にご相談できる範囲でご相談したいと思います。
0:45:47	以上です。
0:45:48	浅香ですけど、ちょっと補足するとですね、行政相談ってどういう立ち位 置なのっていうのはですね、我々はですね申請書の書き方、
0:45:57	で、
0:45:58	問題点がある、申請した後でですね、課題になるミスと言われるとです ね。
0:46:04	多少なりともですねあとで、
0:46:06	問題になりますのでその書き方だけがわからないようなところ、特に今 回ですね。
0:46:11	形照明を用いて初めてやるので、そこら辺のところをですねどうやったら いいでしょうかを中心にですね聞いてしまったもので、
0:46:18	さっき言った2点についてはですねこういう考え方のもとに申請するん だっていうのが、我々決めてたので、そ相談に至らなかったっていう点 になります。そこら辺をですね今回反省してですね、次回以降ですね、
0:46:31	次のキャスクの時にはですね、
0:46:34	津波を含めて相談させていただきます。以上です。
0:46:38	はい。清野マツモトです。基本的にはその行政相談の紙については、ケ ースバイケースのところはあると思いますけれども、
0:46:45	申請書の書き方にとられるですね、我々の前広に何でも相談できる ような環境整えておりますので、ここは遠慮せず、
0:46:56	相談できる場そうなるようにしていただければなと思います。よろしくお 願いします。
0:47:02	了解です。ありがとうございます。積極的に相談させていただきます。
0:47:07	以上です。
0:47:08	アカサカでした。
0:47:10	規制庁の田口ですけど、先ほど記者率の話あったんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:16	それは一つの例でやってる。
0:47:20	この条件及び範囲とかですね。
0:47:23	型式でOKしたものがそうな、RFSの
0:47:30	許可で使えるかどうか、その辺が、我々も、
0:47:34	わからないので、
0:47:36	そういったものを、ちゃんと使えますよと、条件範囲、適用してますよ、そういった説明が欲しかったなと。
0:47:44	それがあればですね。
0:47:46	今回のような質問いたら、
0:47:50	ということです。以上です。
0:47:57	はい。RFSむつ本社の三浦でございます。型式証明が適用できるこの施設の範囲をきちんとともに型式証明で、
0:48:11	規定されてる範囲におさまってるというご説明をきちんとさせていただければ良いという、いう。
0:48:18	そういうご指導と理解しましたが、よろしかったでしょうか。ミツイと。いや、型式証明ではなくて型式指定の数字を使っていますっていうようなところを、
0:48:29	その説明書の中に盛り込んであれば、わざわざこういう質問が出なかったっていうこともある。
0:48:38	院長。
0:48:42	すいませんリサイクル燃料、梅津本社の日浦でございますが、ご趣旨理解いたしました。ちょっと私ども型式指定を直接文字として書くことも、
0:48:56	と、
0:48:57	検討はしますが、事業許可っていう断面で、
0:49:01	指定というキーワードをお使いしていいのかということもちょっと悩みましたのでその辺またヒアリングを進めながらもご相談させていただければと思います。以上です。
0:49:11	規制庁二見です。よろしく申し上げます。
0:49:21	規制庁の尾崎です。今日は審査会合お答えはありがとうございました。今日の審査会合経ての、
0:49:32	今後のちょっとスケジュールについて、ARF等、
0:49:37	ご相談したいと思っておりますというのをちょっと最後に確認したいんですが。
0:49:46	で、今日最後、
0:49:50	杉山委員からもコメントがあったように、今回の我々の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:56	コメントを踏まえてあらゆるものは意見として結果をまた次回審査会合でやりますという値になってたかと思えます。
0:50:05	次回の審査会合の日程をですね、スギヤマ委員なりの日程を踏まえて、ちょっともう11月の13日月曜日、
0:50:16	時間は2時、
0:50:18	だから、
0:50:19	とりあえず取ってます。
0:50:23	ここでもう1回今日の論点について回答いただくという形で進めたいと思っておりますが、
0:50:33	まずスケジュール感的によろしいでしょうかってことを確認したいんですが、いかがでしょうか。
0:50:44	浅香ですけど。
0:50:46	頑張らせていただきますとしか言いようがないんでしょうかね。はい。
0:50:50	はい。ありがとうございます。
0:50:53	それがちょっと今決まってるものですから、そこから逆算すると、結構あんまり時間がなくてですね。
0:51:02	今日のこの審査会合を、
0:51:07	論点になったところのですねこうしますというその検討案について、
0:51:13	来週月曜日23日、
0:51:17	ぐらいにですねちょっと1度、対応方針をお聞かせいただきたいと思っております。
0:51:24	それを踏まえてまた今日みたいなパワーポイントにまとめる作業とかが出てくると思いますのでそのパワーポイントの何か何回かやりとりはしなきゃいけないと思ってるので、
0:51:35	まず対応方針についてのヒアリングを、23日月曜日に予定をした上で、
0:51:43	パワーポイントのヒアリングはそれ以降やって11月2日めどまでには固めておきたいと。
0:51:50	思っているところです。
0:51:53	そんな段取りで進めたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
0:51:58	はい、赤坂です。了解しました。ちょっと終わった後で話させてもらっていいですかね。わかりました。はい。はい。すいません。
0:52:10	ちょっとこれはまた終わった後に、
0:52:13	話をさせていただければと思います。
0:52:16	一応段取りとしてはそんなところを考えています。
0:52:24	規制庁の田仲です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:27	季節は基本的に大体おわかりたいことは伝えたと思うんですが、あれセガワか何かありますでしょうか。
0:52:36	あるFacebook本社でございます。特にございません。
0:52:43	はい。RFS東京側、特にありません。
0:52:49	いや、既設のタナカです。
0:52:51	それでは本日のヒアリングは、こういうふうに終了したいと思います。
0:52:57	どうもありがとうございました。
0:52:59	ありがとうございます。
0:53:01	ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。